

# 九州農業成長産業化連携協議会について

九州農業成長産業化連携協議会は、九州の農林水産業の成長産業化に向けて、九州の**農業界**と九州内外の**経済界**との**連携**促進により、商品開発、販売、輸出等の拡大を推進していくことを目的として、平成24年3月に設立。

## < 会員 >

農業協同組合（中央会、県経済連、全農県本部、各農協）  
農業法人、農林水産関連企業、食品製造業、その他製造業、流通業、卸売業、小売業、外食産業、金融機関、シンクタンク・コンサルタント、マスメディア、情報通信業、観光・サービス業、研究・教育機関、商工団体、行政機関等

（平成28年9月末現在、会員数693）

## < 役員会 >

会 長 (九州経済連合会 会長)  
副会長 (宮崎県経済農業協同組合連合会 会長)  
副会長 (鹿児島県農業法人協会 会長)  
副会長 (中村学園大学 学長)  
理 事 (28名)

## < 顧問 >

九州農政局長  
九州経済産業局長

## < 事務局 >

九州経済連合会  
九州地域産業活性化センター  
九州農政局  
九州経済産業局

事業への参加

会員相互の連携提案  
プロジェクトやビジネスの提案

マッチング

クラウドコミュニティでの情報共有・発信

企画運営委員会

(委員長:中村学園大学 学長)

連携事業

経営連携促進事業

広域ビジネスマッチング交流会  
連携テーマごとの交流会等  
課題解決型・販路開拓セミナー  
海外戦略及び輸出促進事業

人材育成・広報・調査事業

経営人材育成事業(インターンシップ、農と教育機関の交流事業、セミナー)  
経営コンサルティング(個別相談会)  
情報提供・発信事業

輸出部会  
(H24.6設置)  
< 部会長 >  
伊藤忠商事(株)  
九州支社

・九州一体となった農産物輸出体制の検討  
・オール九州農水産物トレードフェア開催  
・物流効率化等の検討

外食部会  
(H24.7設置)  
< 部会長 >  
(株)ぐるなび

・展示商談会の開催  
・WEBマッチングネットワーク活用の検討  
・各県での研修会・交流会

IT部会  
(H25.1設置)  
< 部会長 >  
(株)日本能率協会  
コンサルティング

・農業とIT関連企業のビジネスマッチング  
・ITシステムの実証  
・IT活用の検討

流通部会  
(H25.1設置)  
< 部会長 >  
イオン九州(株)

・一次産業と加工・流通業とのマッチング  
・販路拡大セミナー  
・九州農業連携塾  
・先進地視察

## 経営連携促進事業

**農商工連携等**の促進や、課題解決のためのセミナー実施、**輸出促進**などの取組により、農業と他産業との効果的な連携を実現し、商品開発の促進や流通・販路の拡大を図る。

### (1)会員間の連携による課題解決

連携提案実現に向けた支援  
九州農業連携塾(隔月開催)

### (2)生産性の向上

農業へのIT導入や、植物工場、エネルギー技術の活用等(視察、各種セミナー等)

### (3)付加価値の向上

女性・若手経営者育成事業  
知財活用、国際認証への対応による海外展開・インバウンド対策事業  
6次産業化セミナー・シンポジウム

### (4)流通・販路の拡大

#### <国内市場における流通・販路の拡大>

6次産業化・農商工連携ビジネスマッチング交流個別商談会の開催

#### <海外市場に向けた輸出の拡大>

海外バイヤー招聘・海外商談会  
物流コスト等の低減策検討  
輸出拡大に関する各種セミナー開催の検討

## 人材育成・広報・調査事業

農産物の生産・流通・販売の各分野で、人材交流等を行いながら相互の理解を深め、**農業の経営人材を育成**する。また、経営コンサルティング等の中小企業支援策を活用し、農業者・農業法人の**経営力を強化**し、地域の活性化を図る。

### (1)経営人材育成事業

農商工連携インターンシップ(川上・川中・川下の相互理解、双方向の交流)  
女性・若手経営者育成事業(再掲)

### (2)経営コンサルティング

専門家による農業経営個別相談会  
個別相談に応じたコンサルティングの実施

### (3)情報提供・発信事業

「生産性向上」「高付加価値化」「流通・販路の拡大」等の課題解決支援、関連セミナー・シンポジウムの開催  
協議会の認知度向上(共催、後援等)



インターンシップ現場体験  
上:流通業社員の生産体験  
下:生産者の流通現場体験

「オール九州農水産物  
トレードフェアinシンガポ  
ール」の開催

## 部会の取組

各部会の取組と連携により、生産・流通・販売・輸出の効率化と規模の拡大を促進し、**農業の成長産業化**を図る。

### (1)輸出部会 事務局:九州経済連合会

海外からのバイヤー招聘、海外(タイ・バンコク)での商談会開催  
九州一体となった農産物輸出拡大策の検討  
1)各自治体と輸出部会の連携強化  
2)輸出事業への新規参入企業の拡大(支援策検討)等

### (2)外食部会 事務局:九州農政局

展示商談会への参加  
会員間のマッチング促進(協議会クラウドなどWebシステムの積極的活用)  
研修会・セミナー等の企画・参画等

### (3)IT部会 事務局:九州農政局

専用様式を活用したビジネスマッチング促進  
ICT活用における生産者側の課題解決(成功事例の調査・分析と横展開)  
ICT活用におけるベンダー側の課題解決

### (4)流通部会 事務局:九州経済産業局

九州産農林水産品の販路拡大(新規商品や付加価値向上のための提案・審査等)  
海外での「九州産」農林水産品の認知度向上・輸出拡大  
輸出拡大を視野に入れた国際認証等の普及・取得促進(G-G.A.PやHACCPなど)  
農業バリューチェーン構築(生産性向上、商流改善、農商工連携・6次産業化など)  
「安心・安全」を中心としたブランド戦略の検討



先端農業・植物工場セミナー



農業連携塾の開催